

メディア安全指導員養成講座の様子

～ 7月2日・7月3日 基礎講座 ～



乳幼児から思春期までの年代別にメディアとの接触現状や子どもに与える影響をもとに、いくつかの視点から適切なメディアとの関わり方についてグループで話し合うワークショップを行いました。



ワークショップで話し合いまとめたものをもとに、グループごとに発表を行い、意見交換を行いました。

～ 8月6日・8月7日 実践講座 ～



NPO 法人子どもとメディアの代表理事、清川輝基氏による講話が行われました。こども家庭庁の創設や子どもの権利条件などをもとに、メディアとの関わりにおいても、子どもにとって最善の利益が優先されなければならないと話されました。



受講者が作成した課題別資料をもとに、ペアで内容を検討し、プレゼンテーションとして作成したものを発表し合い、意見交換を行いました。



令和4年度新規認定された「宮崎県メディア安全指導員(第4期生)」の皆様です。前列中央左側が、講師の古野先生、中央右側が、研修補助の二見さん(第2期生)です。他10名が新規認定者になります。

メディア安全指導員スキルアップ研修 講座の様子

～ 6月25日 スキルアップ研修講座① ～



メディア利用条件チェックリスト（メディア利用に必要な「力」持ってる？）を活用した小学生向けの講座の計画案をグループで作成するワークショップを行いました。



ワークショップでは、グループごとに発表、意見交換が行われ、チェックリストは小学生だけでなく、保護者も一緒に活用し、メディア利用の管理責任者は保護者であることを認識してもらうことが大切であるということを確認しました。

～ 10月30日 スキルアップ研修講座② ～



中学生を対象とした講話の実際を、橋之口修指導員がデモンストレーション（模擬講話）を行った後、より効果的な講話のあり方をめざして、意見を出し合いました。



乳幼児の保護者を対象とした講話の実際を、山崎カオリ指導員が行ったデモンストレーション（模擬講話）について意見交換を行った後、使用したプレゼンテーション資料をグループごとに編集し、発表し合いました。